

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月29日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	安平町役場	代表者名	及川 秀一郎
担当者部署	総務課情報グループ	連絡先電話番号	0145-22-2511
担当者役職		担当者氏名	
住所	059-1595 北海道安平町早来大町95番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉田 孝志
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	BWA制度の活用事例や失敗事例の紹介と民間企業参入を促すにあたり「電気通信事業法における基本的な考え方」と「義務教育における教育機会の均等」の整理が必要であるという提言とデジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発という新たな視点を考える機会を頂いた点。また、官学連携の取り組みができるのではと、エリア放送や地域情報通信基盤事業のエリアシュミレーションを行える仙台高等専門学校の脇山教授をご紹介頂いたこと。 ※1日目 BWA制度の活用事例や失敗事例等と、民間企業参入に関する提言。
アドバイザーへの要望事項	特に無し

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月23日	14時15分	18時00分		225
3-2. 派遣場所	会場名	安平町役場 総合庁舎		最寄駅	JR早来駅
	所在地	北海道勇払郡安平町早来大町95番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 安平町役場 総務課情報グループ 職員	人数 2 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 民間企業参入を促す活動及び、自治体が整備するにあたっての事業内容の検討(エリア及び費用等)	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	次期地域情報通信基盤の整備	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	次期地域情報通信基盤の整備に向けた新たな視点の提言等	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	具体的な事業化に向けた次の取り組み(民間企業参入に向けた呼びかけ及び官学連携に向けた検討等)	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特に無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施無し	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月29日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	安平町役場	代表者名	及川 秀一郎
担当者部署	総務課情報グループ	連絡先電話番号	0145-22-2511
担当者役職	主査	担当者氏名	塩月 達也
住所	059-1595 北海道安平町早来大町95番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉田 孝志
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	BWA制度の活用事例や失敗事例の紹介と民間企業参入を促すにあたり「電気通信事業法における基本的な考え方」と「義務教育における教育機会の均等」の整理が必要であるという提言とデジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発という新たな視点を考える機会を頂いた点。また、官学連携の取り組みができるのではと、エリア放送や地域情報通信基盤事業のエリアシュミレーションを行える仙台高等専門学校の脇山教授をご紹介頂いたこと。 ※2日目 FWA設備等の現地確認(全基地局)。
アドバイザーへの要望事項	特に無し

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月24日	9時00分	18時00分		540
3-2. 派遣場所	会場名	同上		最寄駅	JR早来駅
	所在地	同上			
	最寄駅からの交通手段	同上			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	安平町役場 総務課情報グループ 職員	1 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	
	民間企業参入を促す活動及び、自治体が整備するにあたっての事業内容の検討(エリア及び費用等)	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	
	次期地域情報通信基盤の整備	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	
	次期地域情報通信基盤の整備に向けた新たな視点の提言等	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	
	具体的な事業化に向けた次の取り組み(民間企業参入に向けた呼びかけ及び官学連携に向けた検討等)	
	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特に無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	実施無し	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月29日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	安平町役場	代表者名	及川 秀一郎
担当者部署	総務課情報グループ	連絡先電話番号	0145-22-2511
担当者役職	主査	担当者氏名	塩月 達也
		連絡先E-mail	
住所	059-1595 北海道安平町早来大町95番地		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉田 孝志
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	BWA制度の活用事例や失敗事例の紹介と民間企業参入を促すにあたり「電気通信事業法における基本的な考え方」と「義務教育における教育機会の均等」の整理が必要であるという提言とデジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発という新たな視点を考える機会を頂いた点。また、官学連携の取り組みができるのではと、エリア放送や地域情報通信基盤事業のエリアシュミレーションを行える仙台高等専門学校の脇山教授をご紹介頂いたこと。 ※2日目 BWA制度の活用事例等の紹介。サーバ室の確認。脇山教授の紹介。
アドバイザーへの要望事項	特に無し

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年7月25日	9時00分	12時00分		180
3-2. 派遣場所	会場名	同上		最寄駅	JR早来駅
	所在地	同上			
	最寄駅からの交通手段	同上			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	安平町役場 総務課情報グループ 職員	1 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	
	民間企業参入を促す活動及び、自治体が整備するにあたっての事業内容の検討 (エリア及び費用等)	
	支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	
	次期地域情報通信基盤の整備	
	アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	
	次期地域情報通信基盤の整備	
	支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	
	具体的な事業化に向けた次の取り組み (民間企業参入に向けた呼びかけ及び官学連携に向けた検討等)	
	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	具体的な成果物	
	特に無し	
	改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	
	アンケートの内容と分析結果	
	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	実施無し	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

